

「水と緑と人がきらめく 輪でつながるまち 海津」 の実現に向け

平成29年度 当初予算総額 307億8,950万円を計上

問 企画財政課 ☎53-1113

海津市誕生後に策定した「海津市総合開発計画」では、「協働が生まれる 魅力あふれるまち 海津」を将来像に掲げ、施策を進めてきましたが、平成28年度で期間満了を迎えるため、平成29年度からの10年間を計画期間とする新たなまちづくりの指針として、「海津市第2次総合計画」を策定しました。

新たな将来像を、「水と緑と人がきらめく 輪でつながるまち 海津」とし、人々が水と緑といった美しく潤いのある自然環境の中で安心して働き、今まで築き上げてきた教育、歴史、文化のもとで次の時代を担う子どもたちを安心して育てるとともに、産業振興による地域の活性化を図り、すべての人々が手を取り合い取り組む（輪でつながる）まちづくりを目指します。

平成29年度当初予算では、「海津市第2次総合計画」に掲げる5つの基本目標に基づき予算編成を行っています。

1. だれもが健康で 笑顔あふれる まちづくり
2. 安全で快適な 住み良い まちづくり
3. 個性と創造性を培う ところ豊かな まちづくり
4. 自然と調和のとれた 賑わいと活力のある まちづくり
5. 協働による 自主的・自立的な まちづくり



厳しい経済情勢が続く中、行政運営事務事業の見直しをこれまで以上に進め、限られた財源を重点的かつ効率的に配分、執行し、「住んでよかった、これからも住み続けたい」と実感できる元気な海津市を目指し、市政運営に取り組んでまいります。

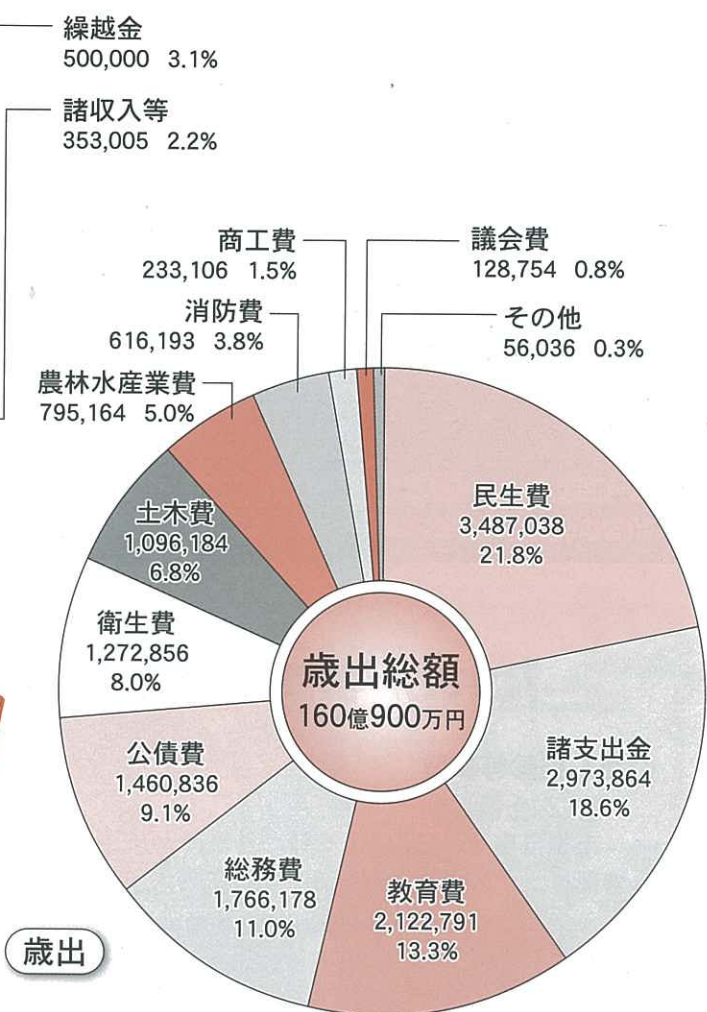
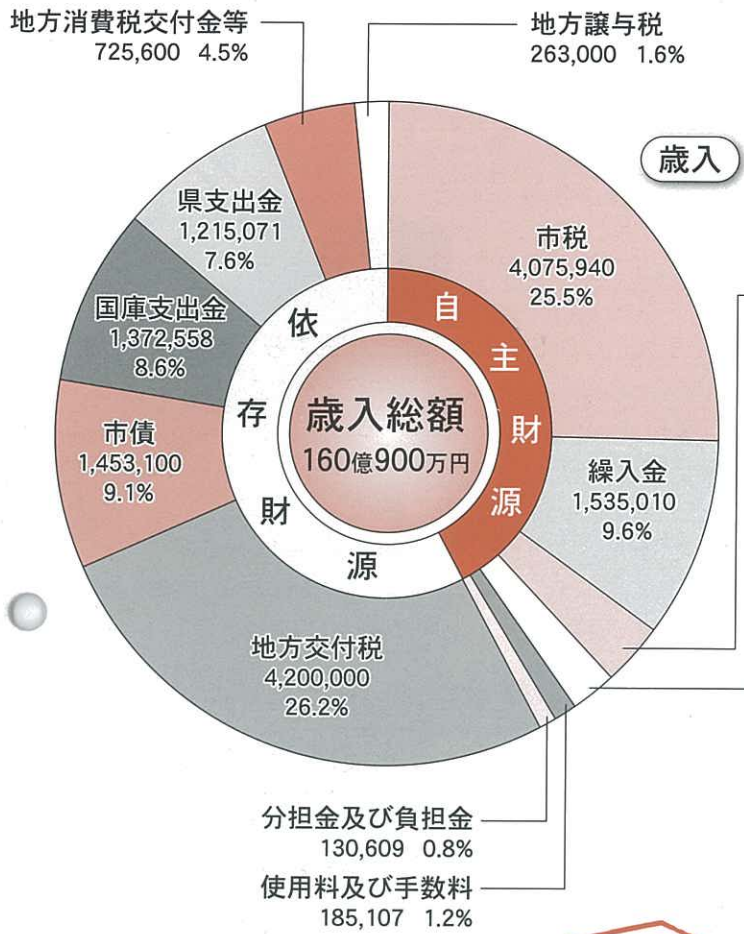
平成29年度 会計別当初予算

(単位：千円)

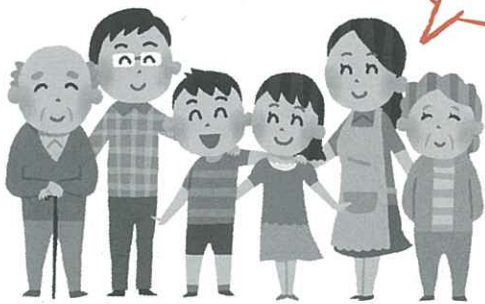
会計名	予算額	前年度比較(増減額)
一般会計	16,009,000	△3,000
特別会計	12,448,500	157,000
クレール平田運営特別会計	107,000	2,200
月見の里南濃運営特別会計	118,000	5,800
介護老人保健施設在宅介護支援センター特別会計	48,700	1,300
国民健康保険特別会計	5,495,000	△24,000
介護保険特別会計	3,329,500	31,900
後期高齢者医療特別会計	726,300	25,300
下水道事業特別会計	2,624,000	114,500
企業会計	2,328,700	163,600
水道事業会計	1,413,800	129,500
介護老人福祉施設事業特別会計	278,400	24,300
介護老人福祉施設事業デイサービスセンター特別会計	37,700	△2,100
介護老人保健施設事業特別会計	598,800	11,900
駒野奥条入会財産区会計	1,800	0
羽沢財産区会計	1,500	△200
合計	30,789,500	317,400

平成29年度 一般会計当初予算

(単位：千円)



総額 448,494円



市民1人あたりの予算の使い道 (一般会計)

議会費 議会活動に 3,607円	総務費 行政運営に 49,480円	民生費 福祉・保健・医療の充実に 97,690円	衛生費 きれいな生活環境に 35,659円	農林水産業費 農林業や水産業の振興に 22,277円	商工費 商工観光業の振興に 6,530円
土木費 道路や橋、計画的なまちづくりに 30,710円	消防費 消防活動に 17,263円	教育費 学校・生涯学習・スポーツの振興に 59,470円	公債費 まちづくりのための借入金返済に 40,926円	諸支出金 特別会計への繰り出しなどに 83,313円	その他 労働費・予備費など 1,569円

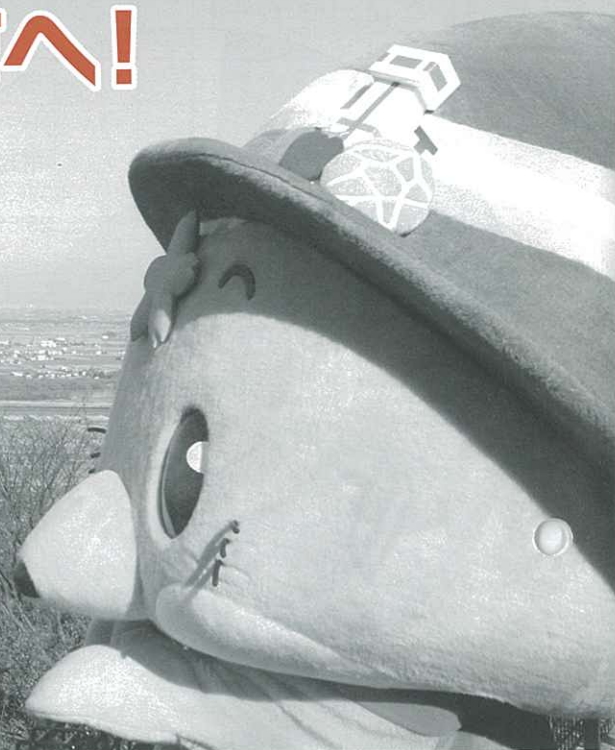
※平成29年1月1日現在 市の人口35,695人

平成29年度当初予算 主な事業と内容

さらに元気な海津市へ!

◎…新規事業 ●…拡大事業 ■…継続事業

平成29年度当初予算は、市ホームページにも掲載していますので、ご覧ください。



1 だれもが健康で 笑顔あふれる まちづくり

◎がん検診等事業

(3,124千円)

市独自事業のCTによる肺がん検診と併用し、胸部エックス線による検診を新たに導入



◎妊婦・乳幼児健診事業 (300千円)

1歳児を対象に市内歯科医療機関において、「はじめてのフッ素塗布」を実施

◎子育て支援センター移転整備事業

(22,350千円)

高須小学校南舎の余裕教室を改修し、老朽化した子育て支援センターを移転

●かいづち養老鉄道応援パスポート

(8,100千円)

小・中学生を対象に、養老鉄道の市内区間が乗り降り自由となる乗車券(1年間有効)を5,000円で発売



●ひまわり会館施設整備事業

(36,110千円)

児童発達支援事業所「みらい」、発達支援センター「くるみ」などの有効活用ができるよう屋上テラス等を整備

2 安全で快適な 住み良い まちづくり

◎養老鉄道美濃山崎駅駐輪場整備事業

(2,132千円)

養老鉄道存続、利用促進のため駐輪場を整備

■スマートIC整備事業

(82,230千円)

企業立地や地域産業の活性化等を図るため、スマートIC整備に向けた測量調査および事業用地の取得、また、道路交通の安全性、走行性の向上を図るため、アクセス道路の整備を実施

■定住奨励金交付事業

(2,308千円)

家屋を取得し居住する45歳以下の転入者を対象に、家屋の固定資産税相当額(120㎡まで分)を3年間市商品券で交付

◎結婚新生活支援事業(1,200千円)

経済的理由で結婚に踏み出せない低所得者を対象に、結婚に伴う新生活を経済的に支援

- ・対象世帯：世帯所得340万円未満の婚姻した世帯
- ・上限額：1世帯当たり24万円

◎美濃平田宿舎財産購入事業

(66,817千円)

定住促進のため平田町高田地内の美濃平田宿舎(2棟60戸)を購入

◎三世代同居・近居定住支援金交付事業

(1,200千円)

新規で住宅取得や増改築およびリフォームを行う三世代の同居または近居をする者を対象に市商品券で支援金を交付

■防災リーダー育成補助事業

(660千円)

防災士の資格取得に要する経費を補助

●災害備蓄用食糧等購入事業

(7,010千円)

避難所に備蓄する災害用備蓄食糧(粉ミルク、保存水)や避難所用資機材等および災害対策備品の購入など、備蓄品の管理整備、災害対策用トイレの整備充実

3 個性と創造性を培う こころ豊かな まちづくり

■郷土学習推進事業

(3,000千円)

ふるさとと海津の歴史にふれ、地域を知り郷土愛を育むために「海津市郷土学習の手引き」(歴史編)および「海津市郷土学習の手引き」(自然編)を活用

■フッ化物洗口実施事業

(809千円)

生涯を通して健康な生活を送る基礎を培うための健康教育として、歯・口の健康づくりに関する「むし歯」の予防のため、市内全小中学校で実施

●日新中学校大規模改造事業

(518,130千円)

老朽化している校舎・体育館等の改修および空調設備の更新

※市内全小中学校のエアコン設置が完了

●芸術文化振興事業

(16,275千円)

劇団はぐるま公演、教育文化音楽鑑賞会(スチールパン・オーケストラ)、文化展、市民創作劇(本公演、アウトリーチ公演)などを開催

■海津の能・狂言の公演(子ども狂言含む)および歴史体験講座の開設費

(2,570千円)

歴史教育資源を活用しての講座開設や伝統芸能である能・狂言の公演

■姉妹都市生徒・友好都市児童交流事業

(3,549千円)

地域間交流を通して文化や歴史、習慣などを学び、友情を育て相互の理解を深めながら、心豊かな人間の育成を図るとともに、両市の友好・親善に寄与



4 自然と調和のとれた 賑わいと活力のある まちづくり

◎クレール平田・月見の里南濃経営改善事業 (14,191千円)

道の駅再振興計画に基づき経営改善、リノベーションを実施

◎観光資源発掘事業 (32,600千円)

地方創生事業の一環として、市内にある優れた既存観光資源の魅力を「地理的・歴史的なストーリー性のある周遊ルートで結ぶ」視点から見直す

■月見の森維持管理事業 (9,772千円)

月見の森の安全性を保つべく整備（遊歩道の手すり・踏み板取り換えなど）、維持管理を行う。また、「日本百名月」の認定を契機に、イベント事業（観月会など）により、一層のPR・集客を図る



5 協働による 自主的・自立的な まちづくり

■サイクリングクイズラリー事業 (109千円)

サイクリングマップを活用した事業展開の可能性を調査するため、8コースのサイクリングコースの内1コースを利用したクイズラリーを実施

■同窓会開催助成金交付事業 (210千円)

40歳以下、15人以上、市内開催の同窓会に、参加人数により、2万から3万円の市商品券で助成

◎ホームページのリニューアル事業 (6,000千円)

ホームページのリニューアルに向けて、ウェブ利用者の利便性向上を図り、アクセシビリティに対応できるよう、現状分析・ガイドラインを策定

●ふるさと寄付金推進事業 (2,358千円)

ふるさと海津応援寄付金の寄付者へ、市の特産品を贈呈し、寄付の奨励とともに、市の特産品をPR

